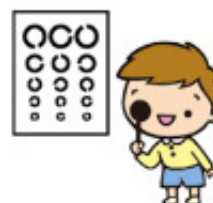


(1)ゴロゴロする原因は？

ゴロゴロする眼の異物感は、角膜という眼の表面に傷がついた場合に良く起こります。

また、角膜の表面は、皮膚の表皮のように上皮という組織で覆われていますが、この上皮に何らかの理由で点状の傷がついた状態を総称して表在性点状角膜炎といいます。

これは、角膜の上皮細胞が部分的に脱落した状態で、炎症を伴うこともあります。



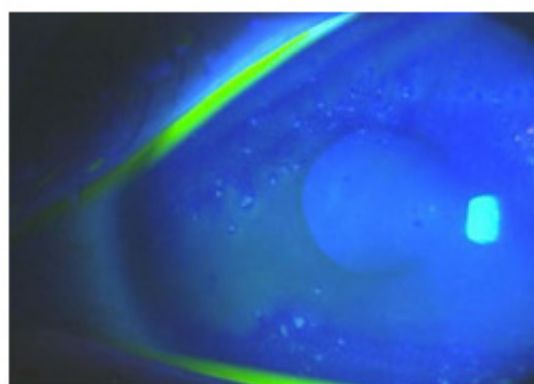
(2)表在性点状角膜炎

表在性点状角膜炎の原因としては非常に多くありますが、最も多いのが乾燥やコンタクトレンズの長時間装用です。

また、角膜ではなく眼瞼結膜(赤目のところ)や眼瞼縁(赤目と皮膚の境界線)の炎症に伴って生じることもあります。症状としては異物感を示すことが多いのですが、軽いものでは無症状のこともあります。

また、非常に多数の傷があれば痛みや視力低下を生じることがあります。

細隙灯顕微鏡(スリットランプ)による検査だけでは上皮の傷が分かりにくい場合、眼の表面に蛍光を発する緑の色素(フルオレセイン染色)を入れてブルーの光を当てて診察をします。これによって傷のあるところが緑に染まって見えるので、傷の程度や広がりを的確に見ることが出来ます。



(3)当院の取り組み

一般的な治療としては原因に対する治療を行っています。コンタクトレンズが原因の場合はコンタクトレンズの装用中止、また細菌性結膜炎が起きている場合は抗菌薬点眼とともに上皮の傷の修復を早めるようにヒアルロン酸などの点眼を行います。

当院では症状があるときはもちろん、コンタクトレンズ装用者の定期検査などにも必ず検査を行うようにしております。

何か気になることがございましたらお気軽にご相談ください。

